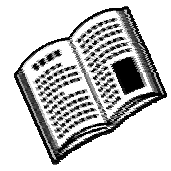


# 第5学年「国語科」シラバス

5年生ではこんな学習をします



## 学習の目標

国語に対する関心を持ち、幅広く読書しようとする態度を育てます。  
伝えたいことを的確に話すことや相手の意図を考えながら聞く態度を育てます。  
目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構想を考えて、適切に書くことができるようにします。  
内容や書かれている事柄の要旨をとらえながら読むことができるようにします。  
伝統的な言語文化に親しみ、文字や言葉遣いなどの基本的なことを正確に理解できるようにします。


## 学習の方法

幅広く読書ができるように、本の紹介をします。  
考えたこと等をスピーチしたり、パネル討論をしたりします。  
書きたい内容を整理して、意見文や活動報告文などを書きます。  
詩、物語、説明文などの構成を考えたり内容を読み取ったり、音読の工夫をします。  
古文を声に出して読んだり、ドリルやノートなどで漢字や語句の学習を進めたりします。

## 学習の評価

国語科では次の観点で評価します。  
「国語に関心を持ち幅広く読書する」  
授業中の態度や発言・学習用具の準備や提出物・読書の様子等  
「伝えたいことを的確に話し、相手の意図を考えながら聞く」  
発表(スピーチ・パネル討論)の仕方発表に対する感想や意見の出し方・テスト等  
「わかりやすく工夫して文章を書く」  
意見文・活動報告文・作文・感想文・日記・テスト・メモ等  
「目的に応じ、内容や要旨を把握しながら読む」  
文章の読み取りの発言内容・音読の様子・テスト等  
「伝統的な言語文化に触れたり、音声、文字、語句などの基礎を理解したりする。書写では、文字の大きさや配列などに気をつけて文字を書く」  
ノート・テスト・書写等

## 年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 60時間	1 自分の思いが伝わるように声に出して読もう「だいじょうぶ だいじょうぶ」 ・メモを使って題材をさがそう ・文の組み立てに気をつけよう 2 文章の構成を考えながら要旨を読み取るう「動物の体と気候」 ・ゲストティーチャーをすいせんしよう ・漢字の由来に関心を持つよう 3 物語の構成に気をつけて読もう「世界でいちばんやかましい音」 ・意見とその理由を聞き取るう ・熟語の構成を知ろう 4 書き手の意図を考えながら新聞を読もう「新聞記事を読み比べよう」 ・立場を明確にして書こう ・古文を声に出して読んでみよう ・詩と俳句を味わおう 「水のこころ」「山のあなた」「俳句」 ・パネル討論をしよう ・資料を読んで考えたことを書こう	物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように、声に出して読みます。  文章の構成を考えながら要旨を読み取ります。  「設定」「展開」「山場」「結末」の部分の確かめて、物語の構成をとらえます。  2つの新聞記事を読み比べて、書き手の意図を読み取ります。
後期 83時間	1 物語のおもしろさを考えて読み味わおう「注文の多い料理店」 ・ふしぎな世界へ出かけよう ・意味をそえる言葉に目を向けよう 2 森林について興味を持ったことを調べよう「森林のおくりもの」 3 ふさわしい方法を選んで発表しよう「気持ちを伝える言葉について考えよう」 ・敬語を適切に使おう 4 動物と人間のかかわりをえがいた物語を読もう「大造じいさんとがん」 ・古文に親しもう 5 活動したことを伝える文章を書こう「伝えよう、委員会活動」 6 メディアとわたしたちのかかわりについて考えよう「テレビとの付き合い方」 7 人間の生き方をえがいた伝記を読もう「手塚治虫」	構成や表現の工夫に目を向けて、物語を読み味わいます。  題名の工夫や述べ方に注意して読み、要旨を読み取ります。  内容や目的に合わせて、効果的な発表方法を工夫します。  一つの物語をきかっけにして、関連するテーマの本を読み広げます。  目的に合わせて書くことを選び、構成を考えて書き、組み立てを工夫して話し、話し手の思いをとらえながら聞きます。  例と意見との関係に注意して筆者の考えを読み取り、読み取ったことをもとに自分の考えを書きます。  伝記を読み、人物の考えや生き方について考えます。
年間 32時間	書写  	用紙全体との関係に注意し、文字の大きさや配列などを決めるとともに、書く速さを意識して書きます。 目的に応じて使用する筆記具を選び、その特徴を生かして書きます。 毛筆を使用して、穂先の動きと点画のつながりを意識して書きます。